

# 明治の文化—思想と信教

東方に自閉していた小国「日本」は、2度の戦争に打ち勝ち、列強の仲間入りと資本主義の工業国に姿を変えた。このような日本の変化をもたらした西洋文明の移植は、同時に新旧・和洋の多様な諸規範が噴出させた。諸規範は相矛盾する危うさを抱えていたが、対外的な不安にひとまず覆い隠され、十分に露呈しなかった。

## ○文化の特色

### ●文化の担い手の変化

明治時代初め、新政府は強大な欧米列強への対抗を急いだ。

⇒新政府が先頭に立ち、富国強兵・殖産興業・文明開化などの標語を掲げ、西洋文明の移植による急速な発展を進めた。



明治時代中頃、教育の普及や通信・出版の発達で、国民自身の手による文化の発展を見せ始めた。

### ●文化の二元性

人々の精神の変化は緩やかで、また、農村の発展は都市よりも遅れた。

⇒そのため、明治時代の文化は、新旧・和洋の文化が混在・併存した。

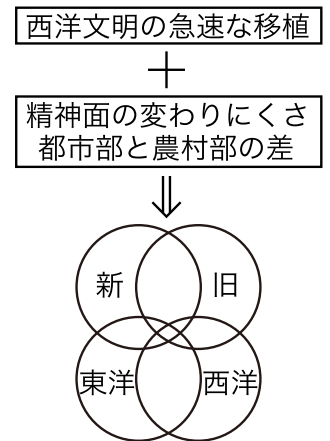


図1 明治時代の文化

## ○思想と信教

### ●思想

#### <国民の権利と国家の権力>

明治時代初めの西洋思想の流入は、国民の権利・自由が保障されて、初めて国家の権力が強化されるという民権論を形成した。



朝鮮半島で1882年に壬午軍乱、1884年に甲申事変が起きた。

⇒これらの事件は、国家の権力の強化・拡張が実現すれば、国民の権利・自由が保たれるという国権論を形成した。

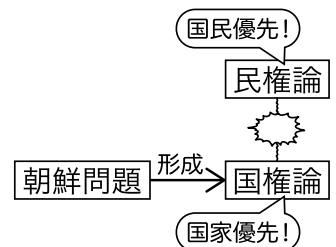


図2 民権論と国権論

#### <西洋文化と日本文化>

条約改正を目的に、1882年から外相<sup>(1)</sup> \_\_\_\_\_ の<sup>(2)</sup> \_\_\_\_\_ 政策が始まり、また、(2)政策を肯定する思想<sup>(3)</sup> \_\_\_\_\_ 主義も生じた。

⇒鹿鳴館外交に代表される極端で上からの(2)政策は、激しい反発を招いた。



上からの(2)政策に対する反発から、民権論に立つ次の思想が形成され、また、互いに対立した。

- Ⓐ<sup>(4)</sup> \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ ) 主義
  - …一般国民(平民)の手による欧化の推進を目指す思想
  - …<sup>(5)</sup> \_\_\_\_\_ が<sup>(6)</sup> \_\_\_\_\_ を設立し、機関誌『<sup>(7)</sup> \_\_\_\_\_』で提唱

#### Ⓑ近代的民族主義

…西洋の模倣ではなく、日本の固有性に根差した発展を目指す思想の総称



図3 鹿鳴館外交

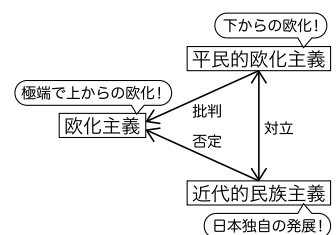


図4 欧化主義と反発

## <近代的民族主義>

次の思想が、近代的民族主義と総称された。

### ①<sup>(8)</sup> \_\_\_\_\_ 主義

…日本的な伝統や美意識を強調する思想

…<sup>(9)</sup> \_\_\_\_\_ が設立した<sup>(10)</sup> \_\_\_\_\_ が、機関誌『<sup>(11)</sup> \_\_\_\_\_』で提唱

### ②国民主義

…国家の独立維持と、日本人として自覚向上および全体の福利を主張する思想

…<sup>(12)</sup> \_\_\_\_\_ が、新聞「<sup>(13)</sup> \_\_\_\_\_」を創刊するとともに主張した思想



図5 徳富蘇峰



図6 陸羯南

## <日清戦争後の思想転換>

<sup>(14)</sup> \_\_\_\_\_ は、雑誌『<sup>(15)</sup> \_\_\_\_\_』で、日本建国の精神の発揮と

日本の大陸進出を目指す思想<sup>(16)</sup> \_\_\_\_\_ 主義を唱えた。



日清戦争後、徳富蘇峰や陸羯南は国権論に傾き、日本の対外進出を肯定した。

⇒個人の利益よりも国家の利益を優先する思想<sup>(17)</sup> \_\_\_\_\_ 主義が、思想界の主流となった。



図7 高山樗牛

## <達成感と燃え尽き>

日露戦争の勝利は、人々に大きな達成感を与えた反面、国家主義への疑問も抱かせた。



1908年、政府は、勤儉節約と皇室尊重を国民に求める<sup>(18)</sup> \_\_\_\_\_ を発し、列強の一員としての日本を支える国民の道徳強化に努めた。

## ●信教

### <神道>

明治時代初め、新政府は神道の国教化を試みたが、十分な成果をあげられなかった。

⇒一方、政府の公認を受けた民間の神道<sup>(19)</sup> \_\_\_\_\_ は、庶民の間はかなり広まった。

### <仏教>

1868年、<sup>(20)</sup> \_\_\_\_\_ 制定

…神道の国教化を前提として、神道の純化のために神仏習合を禁じた法令

…墮落した僧侶への怒りから、仏教を排斥する行動<sup>(21)</sup> \_\_\_\_\_ が全国で発生



仏教の勢力は(21)で弱ったが、<sup>(22)</sup> \_\_\_\_\_ のように信教の自由を説く者の活躍で、次第に勢力を回復していった。



図8 島地黙雷

### <キリスト教>

次の外国人教師、所謂<sup>いわゆる</sup><sup>(23)</sup> \_\_\_\_\_ の影響で、キリスト教が知識人に広まった。

①<sup>(24)</sup> \_\_\_\_\_ : 日本語のローマ字表記方法の考案、日本初の和英辞典を編纂した宣教師

②<sup>(25)</sup> \_\_\_\_\_ : <sup>(26)</sup> \_\_\_\_\_ で教鞭をとった人物

③**ジェーンズ** : 熊本洋学校で教鞭をとり、生徒がキリスト教徒の団体「熊本バンド」を結成したため解任された人物

⇒日本人の信徒のなかからは、札幌農学校で学んだ内村鑑三・新渡戸稲造や、

熊本バンドに参加した<sup>(27)</sup> \_\_\_\_\_ が現れ、人々の心をとらえた。

⇒キリスト教会は、売春廃止に取り組む運動<sup>はいししょう</sup> 娼 娟 運動をおこなった。



図9 ヘボン



図10 クラーク